

熊本地震の河川復旧に約30億円配分（国交省）

球磨川・緑川水系など44箇所では整備推進

国土交通省九州地方整備局は、令和8年熊本地震の災害関連予算で、河川等災害復旧事業として、球磨川水系（球磨川・前川・南川）に約17.3億円（うち2.4億円は緊急復旧工事実施済み）、緑川水系（緑川・浜戸川・加勢川および御船川）に約12.3億円を配分した。

八代河川国道事務所管内の球磨川水系は23箇所。球磨川では、堤防亀裂や広域な地盤沈下があった八代市水島町の堤防復旧（L＝514m）や堤防かさ上げ（L2200m）など8箇所に約7.2億円。前川では広域な地盤沈下があった同市新開町の堤防かさ上げ（L2100m）など7箇所に約5.6億円。南川では広域な地盤沈下があった同市植柳新町の堤防かさ上げ（L1400m）など5箇所に約2.1億円。合計約15億円投入する。

うち八代市萩原町1丁目の堤防・護岸復旧（L＝250m、㈱土井組施工）、同市麓町の堤防亀裂・護岸損傷（L＝40m、㈱中山建設施工）、同市渡町の堤防亀裂・護岸損傷（L＝40m、㈱福岡建設施工）の3箇所は、約2.4億円を投じ整備済みとなっている。

熊本河川国道事務所管内の緑川水系は21箇所。緑川では、堤防亀裂が発生した宇土市笹原町の堤防復旧（L＝484m）などの11箇所。浜戸川では、堤防亀裂があった同市走潟町の堤防復旧（L＝350m）などの6箇所。加勢川・御船川では、護岸損傷・堤防亀裂が確認された御船町小坂の堤防・護岸復旧（L＝135m）などの4箇所。合計約12.3億円を充てた。

[①球磨川水系における河川等災害復旧事業（八代河川国道事務所管内）](#)

[②緑川水系における河川等災害復旧事業（熊本河川国道事務所管内）](#)